

「いたばし区議会だより」(第166号)(平成25年11月24日発行)
 「“検討”」と答弁された質問とその答弁内容

	「“検討”」と答弁された質問	その答弁内容	質問した議員(敬称略)	ページ
1	導入要望の多い桜川および大谷口地域も今後の実験運行路線に含めて導入の“検討”を。	実現の可能性については費用対効果なども視野に入れて25年度に“検討”する。	大野はるひこ	3ページ
2	教育委員会事務局の組織の中に体育課の設置を。	27年度の教育支援センター開設に合わせて組織の見直しを“検討”しており、体育関係組織について必要があれば、この見直しの中で“検討”する。	石井勉	
3	大会に向け、小豆沢周辺の環境をきれいに整備すべき。	関係各課と調整し、大会が開催される小豆沢体育館周辺などの環境整備を“検討”する。	小林公彦	
4	他自治体では、若年層や子育て世帯の定住対策と連動して空き家対策を実施している。区の対策は。	空き家実態調査で、活用できそうな空き家の実態を把握し、活用策を“検討”していく。	しば佳代子	
5	生活保護受給世帯の貧困の連鎖解消には高校進学が重要。高校進学者増への施策は。	進学塾や集中講座などに必要な支援の助成を行い、関係機関との連携により生育環境の整備に努めている。今後も他自治体で実施されている学習支援体制の効果などについて調査し、学習支援体制のさらなる充実を“検討”していく。	かいべとも子	
6	環境館の事業は全国自治体の中でもオンリーワンの誇れる取組み。展示に重点を置いた施設として事業継続を。	施設のあり方“検討”の中で“検討”していく。	かなざき文子	
7	現在、休日医科診療対応薬局に区から補助が出ていない。医療体制の充実には、円滑な医薬品供給体制の確保が不可欠。早急に補助をすべき。	他区の状況や財政状況などを勘案しつつ、休日調剤薬局事業の実施を“検討”していく。	長瀬達也	
8	国の介護保険制度見直しの動きに対し、必要な介護が保障できる制度の要望を。	国の動向を注視し、課題を“検討”後、国に要望していく。	高橋正憲	
9	赤塚支所、区民事務所の窓口業務の委託化も“検討”を。	出先機関についても“検討”の必要があると考えている。	すえよし不二夫	
10	兄弟が別々の保育園に通っている世帯はできる限り同じ保育園に入れるようにせよ。	親切行政の観点から、今後“検討”をしていく。	井上温子	
11	年末年始も公園施設を散策できるようゲートを開けよ。	赤塚植物園は年末年始を6日間に短縮。他の公園も“検討”を続け、可能なものは対応。	安井一郎	
12	認証保育所と認可保育所では保育料に格差がある。認証保育所に通う場合の助成金額のさらなる増額を。	財政状況などを総合的に勘案し引き続き“検討”していく。	杉田ひろし	
13	オリンピック開催までの7年間で、区としてイスラム教の戒律にのっとったハラールフードの食品関連業者や観光業者に働きかけを。	【区長】今後、商店街、産業関連団体などと連携をしながら、もてなしの方策のあり方について“検討”を進める。	川口雅敏	
14	例えば下赤塚駅の踏切では、副都心線が横浜まで延伸した影響もあって、踏切が開くのを待てずに安全バーを無視して渡る者が少なくない。安心安全1の観点からも、地下道を造るなどの対策を早急に講じていく必要性は高い。区長の見解は。	【区長】区では25年度に踏切遮断時間などの調査を行う予定である。26年度以降については、調査結果を基に対策が求められる踏切の抽出に向けて“検討”を進める。		
15	区の若者サポートステーションにおいても、社会性やコミュニケーションの問題から就労につながらない若者がいるのではないかと。都の補助金を活用した世田谷区の取組みを参考にして、成人期発達障がい者支援事業の早期展開を。	【区長】成人期の発達障がい者に限定した相談支援、居場所づくり、就労支援事業などの実施については、世田谷区のUNIを参考に“検討”する。		
16	高島平地域のまちづくりを早期に進めていくため、他区のようにURや民間デベロッパーを活用して、旧高七小跡地を最大限にいかす活用策の“検討”を。	【区長】現在、今後の高島平地域のまちづくりを視野に入れながら、公共施設等の整備に関するマスタープランの考え方を基に、跡地周辺の公共施設の再整備も含めた跡地全体の活用の方向性について“検討”している。//	いしだ圭一郎	
17	大谷口地域では公共交通サービスがほかの地域に比べ著しく低い。コミュニティバスやワゴン車を視野に入れた交通不便の早期解消を。	【区長】大谷口地域はコミュニティバス導入の可否の優先“検討”地域の一つであり、ワゴン車などの活用も視野に入れた運行の可能性について調査“検討”を行う予定。		
18	①認可保育園の保育料改定に伴い認証保育所の保育料引上げが予想される。見送られている保護者負担軽減金の2万円増額を。	【区長】①財政状況などを総合的に勘案し、慎重に“検討”する。		

3ページ

4, 5ページ

19	②国の小規模認可保育制度の活用と、向台保育園は改築し当該制度の保育園に。	【区長】② 待機児対策に有効な手法のため、活用を積極的に図る。向台は小規模保育園も選択肢の一つとして“検討”する。	佐藤康夫
20	①土曜授業を文科省が推進する月1回以上に充実を。	【教育長】①文科省の推進プラン活用も含め拡充を“検討”。	
21	④緊急通報システム事業について、対象疾病要件の緩和、費用負担の無料化、使用状況の調査、機器の点検を求める。	【区長】④対象世帯をひとり暮らしなどの高齢者世帯一般に拡大するため、“検討”を進める。費用負担は引き続き求める。今後、生活リズムセンサーにより自動通報されるシステムの導入を“検討”しており、機器の性能などを十分に考慮する。	荒川なお
22	③子どもたちが安全に自由に遊べる公園、広場などを増やす取組みを。	【区長】③ 周辺状況や地域特性を考慮しながらキャッチボール広場の整備を“検討”する。	
23	③ホテル生態環境館による環境意識向上の役割や技術を何らかの方法で継承していくことを求める。	【区長】③未来創造プランにより、廃止を含めた施設のあり方の“検討”を進めている。	
24	跡利用について現計画を白紙に戻し、住民参加でまちづくりを“検討”することを求める。	【区長】③ 現在の計画は、跡地周辺の町会・自治会の会長、関係する地域の代表などが参加した旧高七小跡地活用協議会においてまとめられた報告書を踏まえたものであるが、その後の社会経済情勢の変化や、区財政の状況を鑑み、見直しに取り組んでいる。まちづくりの“検討”に際しては地域との協議を含め適切に進めていきたい。	いわい桐子
25	特定健診を受診した結果、受診勧奨になった区民へのフォローがなされていない。区としても、重症化する前に受診を勧奨することは医療費抑制につながる。実施する場合の費用対効果を“検討”し、前向きな取組みを期待する。	【区長】医療機関未受診者への受診勧奨は一部の健診では行っているが、国保特定健診では実施できていないのが現状である。今後、国の動向を把握しながら、受診者のフォローアップについても“検討”を進めたい。	
26	区の空き家率は11・6%にも上り、空き家数は3万2千330戸となっている。区も空き家問題に特化した条例が求められ、今後の考え方を問う。	【区長】25年度から区内全域で老朽建築物等実態調査を行う。調査結果を踏まえ、条例制定を含めた施策を“検討”していく。	田中やすのり
27	オリンピック招致に積極的に協力をしてきた商店街に対し、オリンピックを契機とした格段の取組みを求める。オリンピックをいかにした商店街振興策をどう展開していくのか。	【区長】ナショナルトレーニングセンターなどの地域資源を活用した取組みや外国からの訪問者を呼び込む方策など、今後、商店街とともに“検討”したい。	
28	⑦ 区の返還請求は。	【区長】⑦19年度から24年度までを対象に団体に対する返還請求を“検討”する。	おなだか勝
29	⑧今後の補助金交付は。	【区長】⑧25年度は交付対象から除外した。今後は改善状況を勘案し、“検討”する。	
30	②既存のトイレにおむつ替えができる可動式の簡易ベンチなどの設置を。	【区長】②施設内の状況などを勘案し、個別に“検討”する。	井上温子
31	③分かりやすいバリアフリーマップに改善を。	【区長】③見やすくなるよう“検討”する。	

6ページ

作成：紫垣伸也(しがきしんや) (作成日：2013年11月27日)